

今回は 本町探偵団から お寺めぐりマルシェ の報告です。

◇ 令和3年12月19日、お寺めぐりマルシェでクイズラリーを行いました！

<イベントの概要>

今回のイベントは、「Girls Closet」さん主催の「お寺めぐりマルシェ」への出店です。お寺めぐりマルシェとは、12月19日に関市の善光寺、広福寺、千手院を舞台にしてお買い物をしながら会場を巡ることができるイベントです。私たち本町探偵団への謎解きイベントの依頼を受けて実現しました。声をかけて下さった「Girls Closet」代表の長岡さんは、本町探偵団の2回目のイベントにも参加してくださっていたそうです。

まずは会場となるお寺へ見学に行きました。お寺で住職さんのお話を聞くことができたため、それぞれのお寺の特徴を詳しく知ることができました。そこで、お話をもとにしてお寺紹介パンフレットを作って参加者に配布しました。着物を着させてもらい、当日は、着物とメイク、ヘアスタイルの専門の人にセットしてもらい接客しました。初めての体験の連続でした！

当日は、60人ほどの参加があり、嬉しい忙しさを体験できる一日となりました。



<本町探偵団メンバーの感想>

ついに、本町探偵団として、4回目のイベントです。イベントの依頼を受けた時には、毎回とても嬉しくなります。私たちの取り組みが認められて、必要とされていると感じることが出来るからです。

今回のイベントで、私は参加者にかけていただいた言葉が、心に残っています。ある小学生の参加者たちは、私たちが受付で謎解きの説明をしていたときに、「これが、謎解き!? めちゃくちゃ面白そう!!早くやりた〜い。」と歓声をあげてくれました。他にもゴールしてくれた参加者の中に、「謎が簡単すぎず、難しすぎず、ちょうどよかったからやりがいがあった楽しかった」と話してくれた方もいました。時間をかけて一生懸命作りあげたものに対して、そんな素敵な反応をみせてくれたため、「努力が報われた、頑張ってやって良かった〜!」と

思いました。また、「毎回本町探偵団の謎解きに参加している。回を重ねるごとに上達していると感じる」と書いてあるアンケートがありました。なんと毎回参加してくださっているなんて。それを見た時には、非常に嬉しかったです。参加者に楽しんでもらうという私たち本町探偵団の目的を達成できました。

私たち2年生はそろそろこの活動から「卒業」するため、本町探偵団のメンバーを募集中です。気軽に声をかけて下さい！

(繁ユリ子)



準備を始めたときは、お寺について知らないことだらけでしたが、住職さんのお話を聞いたり、実際にどのような場所なのか見学したり、自分で調べたりしてだんだんと知識が増え、当日にはお客さんに説明できるほどになれたのが嬉しかったです。

また、問題が分からないという子とコースを回り、一緒に考え、答えを導けたので、これからも一人ひとりが考える楽しさを知り、それを通して関市について学ぶということを大切にしていきたいです。イベントを開催するのが4回目まで接客もスムーズにいくようになりました。ただ、淡々と流れて作業せず、来てくれたことへの感謝の気持ちを伝えられるようにもっと丁寧に対応したいと思います。

(兼村古都美)



今回のイベントでは、寒い中多くの方が参加してくれました。着物を着ながらの参加で楽しみながら出来ました。家族や友達と話し合いながら謎を解く姿や、謎の答えの言葉についての解説をみながら話している姿を見て楽しみながら関市についてしてもらえて嬉しかったです。また、自分自身もお寺のことについてより知ることができました。ただ、初めの方に少しバタバタしてしまったので、段取りよく進められるようしたいです。

(後藤和真)



今回のイベントではただ謎を作るだけでなく、お寺にまつわる解答にしたところが面白かったけれどその分難しかったです。私自身、舞台となった3つのお寺はほとんど行ったことがなく、最初は少し不安もありましたが、行ってみてお話を聞くと皆さん本当に温かくて感動しました。そしてイベントが成功するように頑張ろうと気合いが入ったことを覚えています。準備もこれまでの中で一番余裕を持てたのではないかなと思います。

本番はあいにくの天気でしたが、それでも多くのお客さんがきてくださったのがとても嬉しかったです。また、謎解きを目当てに来てくださった方もいるそうで、大変だったけど準備してきてよかったなあと思いました。個人的にはマップのデザインがもっといいものができたのではないかと少し反省しています。この活動がぜひこれからも続いて欲しいなと思いました。

(加藤姫奈)

<制作したチラシと当日の謎😊>

お寺めぐりマルシェ

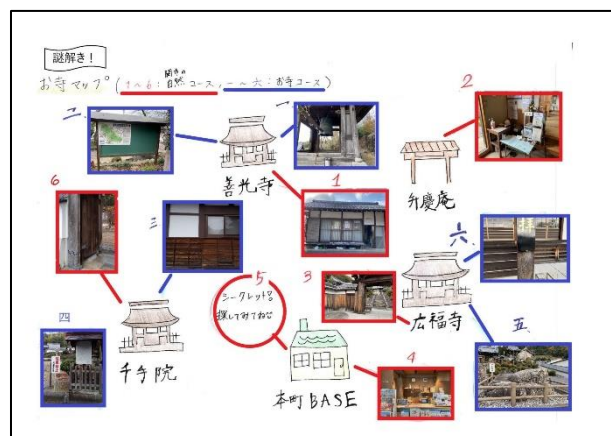
12/19 (日) ほんまちたんていだん 本町探偵団

～お寺紹介～

関善光寺	関善光寺は、約270年前に建てられました。寺号は、「宗休寺」です。ラグビーの五郎丸ボーイズで有名な弘さま、「宝冠大日如来」には台座に1018もの仏さまがいます。別名「天照大神」で、十二支のヒツジとサルを守り神となっています。関善光寺の鐘は、28以上あり、鳴らすと半径1メートル以上に届くそうです。
千手院	千手院は、奈良県から1288年に開市に移ってきました。刀鍛冶と縁が深く、毎年11月には刀鍛冶の祖、元重公の供養祭も行われています。千手院の住職さんは、お寺の役割として「ただそこに在る事」が大事だと考えられています。
広福寺	広福寺は、390年前に開創され、今の住職さんで16代目です。5～6月にかけてサツキが咲きほこります。また、御朱印や芝生が人気です。観光寺ではなく、檀家さんに支えられているという特徴があります。そのため、誰がどのタイミングでも来ることができるようにお寺の雰囲気を見事に演出されています。
弁慶庵	弁慶庵は、開市史跡の「居年記念館」です。偶然とは、江戸時代の旅人で、開市に居た時に住んでいたのが、弁慶庵です。広福寺から関善光寺に向かう途中に弁慶庵があります。偶然の偉業を学ぶことが出来る歌々の資料が展示してあるのでぜひ訪れてみてください！



※説明文書は、パンフレットや、お寺のサイトを参考にしています。



寒い中、謎解きイベントに参加して下さった方々、ありがとうございました。少しでも楽しんで頂けていたら本望です。

また、本町探偵団に協力して下さったすべての方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

カワセミ

くちばしが長く、魚取りがとくいな鳥です。川、池などを見下ろせる木にとまわって、水中の魚をとったり、水面をかすめて早く飛んだりしています。また、かわせみは清流にしか住めないと言われていて、水質保全をめざしてきた開市はかわせみを市の鳥としています。



きく

きくは、10～11月に咲く花です。たくさん色や形の種類があります。また、開市の花とされていて、毎年文化会館で、菊を展示する菊花展が行われています。



サツキ

野生のものは、川岸の岩場でみられます。枝先にピンク色の花を5～6月に咲かせます。



キウイ

中国原産の果物で、ニュージーランドで本格的に栽培され始めました。また、開市洞戸地域の多くで作られていて、キウイを使った色々な商品がつくられています。

安桜城 (関城)

安桜山の山頂に織田信長と戦うために斎藤龍興が家臣に作らせたと言われていた城です。今は、安桜山御嶽神社があります。

板取溪谷

板取地域は47.7%が森林である。水清き緑豊かなところで、モノの池や川浦溪谷があります。

名無し木

この木には、伝承があります。江戸時代中期のころ、この地方が干ばつに見舞われたため、大庄屋の大満金右衛門が飢えに苦しむ農民に代わって尽力したが、ついに代官を暗殺してしまったためはりつけとなった。農民がその亡骸をこの地に埋葬したところ、ここから名も知れぬ木が育ったため「名無し木」と名付けられ金右衛門の霊木として崇められている。



曹洞宗 (そうとうしゅう)

曹洞宗は、鎌倉時代に道元が中国から持ち帰って広めた宗派で、座禅での修行を重視しています。

文殊

文殊菩薩とは、知恵をつかさどっていると言われていた仏です。

大梵鐘

(だいぼんしょう)

開市の善光寺には、大梵鐘があります。重さは3トンの岐阜県で最大級です。鐘をつくとき開市一帯に響き渡ります。

阿弥陀如来

(あみだによらい)

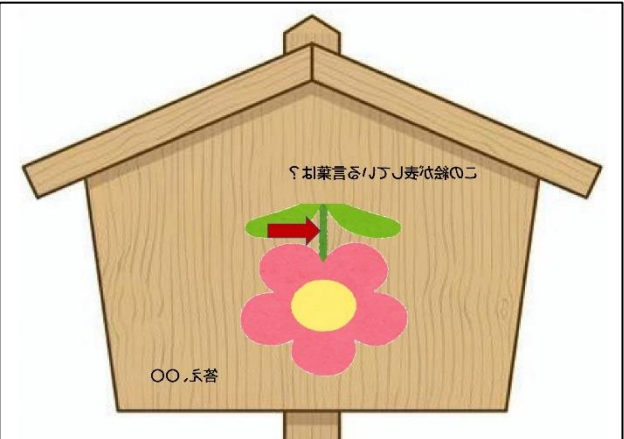
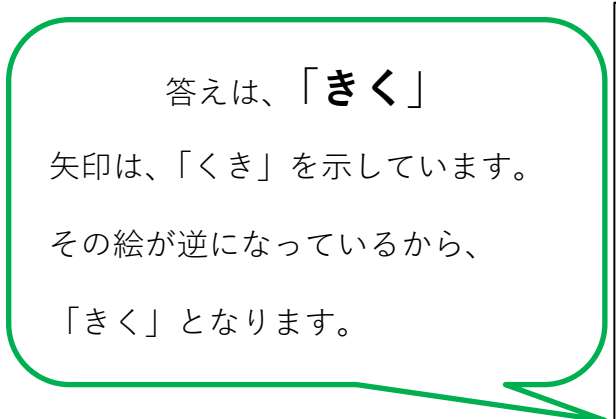
極楽浄土の教主で、生あるものすべてをすくう仏。日本で広く信仰されています。

宗休寺(関善光寺)

関善光寺の境内は「安桜山」のふもとにあります。全国でこの戒壇巡りだけが、「卍字型」をしており、人が亡くなってから成仏するまでの49日と同じである49mもの暗所の道を辿ることで、心身を清めることができます。



答えは、「けいこく」「ちけっと、
ちへいせん、ちこく、ちくわ」
を表しています。考えるとき、言葉の頭
に「ち」をつけるのをお忘れなく！



答えは、「ななしぎ」
まずは「はりねずみ」の文字を探し
ます。
その文字を順に結んでいくと

